

## 第23回日本学生オリエンテーリング連盟総会 議事録

日本学生オリエンテーリング連盟 広報部

日時:平成8年3月11日 9:00~

場所:ホテル山光

出席加盟校

岩手、東北、北海道、宮城学院女子、金沢、富山、新潟、信州、お茶の水女子、慶應義塾、千葉、中央、筑波、東京、東京農工、横浜国立、立教、早稲田、図書館情報、実践女子、学習院、東京工業、東京女子、日本女子、津田塾、静岡、名古屋、椛山、大阪、大阪市立、関西、京都、立命館、京都女子、京都橘女子、奈良女子、広島、山口  
以上38校、全加盟校44校の過半数より成立

出席準加盟校

埼玉、国際基督教、大阪外語、広島女子

### 1.議長の選出

与儀浩士(千葉2) 34/35 承認

### 2.会計報告

(1)第17回インカレ(静岡)会計報告

・¥3,530,807の黒字 本会計へ

(2)平成5年度会計報告

約150万円の使途不明金

会計の矢萩氏が欠席のため、当時幹事長の佐々木氏が謝罪

これ以上の解明は不可能 矢萩氏にはあらゆる手段を尽くして次回総会で謝罪してもらう

31/36 承認

(3)平成6年度会計報告

前回総会以降間違いが発見されたので修正

36/36 承認

(4)第3回ショートインカレ(日光)会計報告

報告が出来ないので次回へ

### 3.日本学連会計運用細則について

平成5年度のような不祥事を起こさないため立案する

・予算、金銭出納に関してマニュアル

・会計監査対策について強化

37/37 承認

### 4.会計監査細則について

日本学生オリエンテーリング連盟

会計細則、会計運用マニュアルは承認済み

明確な会計監査の仕事が定められていなかった為、会計監査細則を作る

#### 要旨

- 1)会計監査は関東から1名、他地区から1名で原則として2年生以上
  - 2)幹事会ごとに、会計監査、財務担当理事の承認を得る
  - 3)会計監査終了後、財務担当理事のチェックを受ける
- 次回幹事会で煮詰め、9月の幹事会で最終的なものを作る

#### 5.平成8年度会計監査の選出

庄司 拓央(東京2)	36/36	承認
柴田 裕一(静岡3)	36/37	承認

#### 6.平成8年度地区代表幹事の選出

北東 泉川 大輔(北海道2)	36/37	承認
北信越 頼成 祐介(新潟2)	37/37	承認
関東 渡辺 円香(筑波 2)	37/37	承認
東海 小田 亮生(名古屋2)	36/37	承認
関西 山下登茂紀(神戸 2)	36/37	承認
中九四 村中 直樹(広島2)	37/37	承認

#### 7.各委員会活動報告

##### (1)技術委員会

1)インカレ、インカレショート規則の改正  
について一部配布資料と変更あり

- ・ インカレ規則改正 36/37 承認
- ・ インカレショート規則、配分に関する規則

Q. 配分規則改正のいきさつは？(庄司:東京)

A. 以前までは3月のインカレが終わるまでショートの人数が確定 できなかったため(大滝:事務局  
長)  
37/37 承認

##### 2)ユニバーシアードについて

選手派遣について

7/16-21 ハンガリー-Veszpren(ブタペスト西 130Km)にて行われる。監督は丸山哲史氏

日本学生オリエンテーリング連盟

選考会日程 4/29(みどりの日)

使用トレイン「所野 1.1」

### 学連合宿について

1994年のユニバーでは補助金のほとんどを国内での選手選考に利用したため、海外での選手の負担が大きい

学連は2年間で100万円をユニバーのために払っているが、一般加盟員への還元が少ないため、誰でも参加できる学連合宿を開きたい

SQUADはシニアに手をかけ、ジュニアから手を引くので、それを学連で補う

やる気のある者を25名程度集めて良い環境を提供する

今までの年間50万円の補助金では困難なため、新たに20万円を計上してもらい、学連合宿を運営する。告知、報告は「いぶき」等で行う

### (2)活動報告書作成委員会

訂正があるので総会後に郵送する

今日可決された案も既に掲載されている

大幅な黒字が出る

### 8.各インカレ実行委員会活動報告

#### (1)第18回日光インカレ実行委員会

「魅せるインカレ」を目指した

パンチ台のポスト番号破損等があったが、特に問題はなかった

併設クラスの速報が遅かった

Q. 次回インカレの出場者枠の算出を早めに(松浦:広報局長)

A. 全日本で成績表を配布する(無料)

#### (2)第19回奈良インカレ実行委員会

日程 97/3/7~9 (トレコース:6~7)

開催地 奈良県北東部

大会コントローラー 落合公也氏(名古屋大卒)

一時調査終了、地図の少なくとも1枚はコンピュータ作図      プリテン1にコンピュータ作図の見本を同封

クラシックのみに一般併設を行う

学生役員はあまり使わない方針      盛り上がり欠けるため

宿泊の強制はしないが、実行委員会が学校単位で斡旋する(従来とほとんど変わらない)

分散することによる情報伝達の滞りがないようにし、学校代表者の負担も少なくする

参加費は宿泊費を含めて3万円程度

#### 第4回ショートインカレ実行委員会

10/3、4、5 長野県菅平高原で長野県協会と共催で開催  
テレインのほとんどはオープンであり「海外に行かず海外体験」が出来る  
濃霧中止、もしくは延期(2日目のリレーをつぶす)の可能性はある

#### 第5回以降のショートインカレビジョン

大会コントローラー派遣以外は県協会負担の方針を取る  
無理な場合は日光で、第3回のようにスペシャルチームで開催する

#### (5)第20回インカレ

山梨での開催は白紙に戻す  
茨城県北部から福島県浜通り地方において、筑波大、東北大OBを中心に開催

#### (6)第22回インカレ

開催地はほぼ決定、実行委員長の当てもある

#### (7)第23回インカレ

日光にて開催予定

#### 9.事務局について

- ・3月中旬に3度目の更新をする
- ・期間は3年間

#### 10.テレインコントロールについて

・静岡地区  
「須山」「表富士一合目」:あと2年間オープン(Long-O大会による「表富士一合目」はEクラスのみ使用可)

#### ・日光地区

「毘沙門山」:4年間オープン、真ん中以西は5年目にクローズ  
「所野 1.1」:ユニバーセクション以外クローズ  
「日光所野」:クローズ  
「行川」:4年間オープン、5年目にクローズ  
「日光杉並木街道」:クローズ

#### ・第19回インカレに向けて

「大和高原」:クローズ  
「都介野岳」:主要道路より北西はクローズ

・第 21 回インカレに向けて

「羊蹄平」 : クローズ

「長者ヶ森」 : 一部クローズ

・第 22 回インカレに向けて

「鬼久保」(三河 OLC): クローズ

「須山善福寺」(愛知大): クローズ

額田郡額田町・南設楽郡作手村・北設楽郡設楽町での新規作成は禁止  
トレイン開発申請は必ず提出すること！(活動報告書を参照)

11. 第 21 回インカレ実行委員会について

実行委員会発足

委員長 小山宏之(山口大卒)

実行委員への登録をお願いしたい。意見を言う人材が欲しい

12. 理事会報告

- 新会長からの挨拶文
- 土屋理事の辞任

関西学連担当は鈴木理事が引き継ぐ  
賛助会員は幹事会、理事会で話し合いを継続する

13. 後援規定改正について

・語句が古いため改正、様式も一部変更

36/37 承認

14. 平成 8 年度予算案について

第 16 回インカレと第 17 回インカレの事業収入が同時に入金されたため収入が多い  
学連合宿、「あいの土山」増刷費、裁定委員会費を計上

15. 各部局活動報告

(1) 広報部

いぶきに関するアンケート集計は活動報告書に掲載されている

いぶき 5 号の発行は若干遅れた

6 号は締め切りが 3/31、発送が 4/15

日本学生オリエンテーリング連盟

(2)事務局

総会の通知が遅れた。送付料が 100 円不足していた  
賛助会員はインカレまでに 85 名程度、インカレ中に 60 名程度

(3)事業部

・学生の働きが光っていた

16.地区学連活動報告

北東 : 夏合宿、インカレ直前合宿の開催、学連総会を 3 回実施

北信越: 年間 3 回の総会、夏に合同合宿

関東 : 総会年 10 回、学連だより 10 回発行

東海 : 夏、冬に合宿と総会。定例戦、新歓ペア等開催。学連の人員、レベルアップを。セミナー開催。活動報告書の発行

関西 : 定例戦 4 回、合宿年 2 回、セレクションレース 2 回開催

中九四: 代表委員会、合宿 2 回、定例戦 2 回開催

17.日本学連後援行事の報告

第 18 回東大 OLK 大会

第 10 回新潟大大会

18.今後の日程について

次回第 24 回総会は第 4 回インカレショートの前後に開催予定